別記様式(第10条関係)

配偶者同行休業承認請求書

|  |
| --- |
| 請求年月日　令和　年　月　日国立大学法人新潟大学長　　　　　　　　　　　　　　殿　　　請求者　　所属　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　配偶者同行休業　下記のとおり　　　　　　　　　　　　　を請求します。　　　　　　　　　　期間の延長 |
| 1．請求の区分 | □　配偶者同行休業(2，3及び4に記入)□　期間の延長(2，3及び5に記入) |
| 2．請求に係る配偶者 |  |
|  | 氏名 |  |
| 職業 | 　 |
| 　 | 請求時の所属先の名称(所在地) | 　 |
| 外国滞在事由 | 　 |
| 　 | 外国滞在中の所属先の名称(所在地) | 　 |
| 外国滞在事由の継続する期間 | 令和　年　月　日から　　　令和　年　月　日まで |
| 3．職員及び配偶者の外国滞在中の住所(居所) |  |
| 4．請求期間 | 令和　年　月　日から　　　令和　年　月　日まで |
| 5．延長の期間 | 令和　年　月　日から　　　令和　年　月　日まで |
|  | 既に配偶者同行休業をしている期間 | 令和　年　月　日から　　　令和　年　月　日まで |
| 6．備考 | 　 |

(注)

①　この請求書には，配偶者の外国滞在事由及び滞在期間が確認できる書類を添付すること。

②　「3．職員及び配偶者の外国滞在中の住所(居所)」欄は，請求時点で未定の場合には「未定」と記入し，請求期間の初日の前日までに外国滞在中の住所(居所)を定め，届け出ること。

③　「6．備考」欄には，以前に配偶者同行休業をしている場合における当該配偶者同行休業の内容(配偶者の外国滞在事由，休業期間)，配偶者同行休業の期間を延長する場合における当該配偶者同行休業の期間の延長を請求する理由，その他学長が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。

④　該当する□にはレ印を記入すること。

【　国立大学法人新潟大学　2019年6月改正　5年保存　】